

3 横浜市寿町健康福祉交流センターの管理運営

横浜市寿町健康福祉交流センターは、寿地区の保健医療の充実を図るとともに寿地区の住民をはじめとする市民の健康づくりや介護予防に取り組み、また自立した生活の支援を通して生活環境の向上を推進し、さらには市民の社会参加を促進して市民相互の交流を深め、もって福祉の向上に寄与するために設置された施設です。当協会は、同センターの指定管理者としてセンターの諸機能を有効に活用して、市民等の利用に供するとともに各種事業を実施しました。

令和 2 年度～4 年度には新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設の休館や使用制限、事業の休止、開館時間の短縮などを行いました。現在も施設の換気、消毒の措置を講じ、利用者には検温、手指の消毒、などに御協力をお願いしております。令和 5 年 10 月には、第 1 期に続き、令和 6 年 4 月 1 日から令和 11 年 3 月 31 日までの 5 年間、指定管理者として第 2 期の指定を横浜市から受けました。

◆センター施設概要

名称	横浜市寿町健康福祉交流センター		
所在地	横浜市中区寿町 4 丁目 14 番地		
敷地面積	2,647.82 m ²	建築面積	1,628.81 m ²
延床面積	2,529.94 m ² (1 階 736.60 m ² 、2 階 1,457.69 m ² 、地下 335.65 m ²)		
広場面積	約 700 m ²		
施設全体	構造	鉄筋コンクリート造 地上 9 階地下 1 階 (3～9 階市営住宅) 高さ 30.8m	
	延べ面積	7,685 m ² (福祉施設 2,530 m ² 、市営住宅 5,155 m ²)	
	用途	福祉施設 1・2 階 地階 屋外 市営住宅 1 階 (玄関、集会室) 3～9 階 80 戸	
施設内容	【1 階】多目的室、作業室、調理室、ラウンジ、図書コーナー、管理人室他 【2 階】診療所、精神科デイケア、健康コーディネート室、活動・交流スペース、一般公衆浴場、授乳室、事務室等、横浜市ことぶき協働スペース (指定管理外) 【屋外】広場、スロープ、駐車場 (5 台)、利用者駐輪場、屋外トイレ、防災備蓄倉庫他 【地下】 機械設備室		

予約が必要な施設	【1階】多目的室（約 110 m²）※ 作業室（約 30 m²） 調理室（約 20 m²） 【2階】活動・交流スペース（約 90 m²） ※会議室は2室に分離できます。オープンスペースはミニ打合せ等で自由に利用できます。スペース内には、会議室2室含まれます。
設備	エレベーター、太陽光パネル、広場防災用トイレ他

◆センター施設の貸出

対象者	寿地区の住民をはじめとする市民相互の交流を推進して、市民の健康づくりや介護予防、自立支援等、健康福祉の向上を図るための様々な活動をしている団体等です。なお、貸出施設以外の施設は誰もが自由に利用できます。
対象施設	①多目的室、②調理室、③作業室、④活動・交流スペース（会議室1、会議室2含む）。 ※調理室は、多目的室・調理室と一体で利用することもできます。
貸出区分	貸出の単位は3時間ごとの区分とします。 ①午前 午前9時から午後0時まで ②午後1 午後0時から午後3時まで ③午後2 午後3時から午後6時まで ④夜間 午後6時から午後9時まで ※日曜日・祝日の「午後2」の区分は、午後5時まで、夜間区分はありません。
利用料	無料
目的外使用	地域住民による健康活動や福祉活動及びこれらの活動を通して住民相互の交流を図るために交流センターを利用しようとする活動以外の目的であるものの、条例及び要綱の範囲内の使用であり、所定の目的外使用料を支払うことで交流センターを使用することができます。 【一区分あたりの目的外使用料金】 ①1階多目的室 1,530 円 (1,020 円) ②1階調理室 330 円 (220 円) ③1階作業室 420 円 (280 円) ④2階活動・交流スペース（会議室1） 300 円 (200 円) ⑤2階活動・交流スペース（会議室2） 420 円 (280 円) ⑥2階活動・交流スペース全室※ 1,380 円 (920 円) ⑦駐車場 600 円／台(400 円／台) ()内は日曜祝日の「午後2」の区分のみ適用されます。 ※「活動交流スペース全室」とは活動交流スペースの一体利用の場合で枠数としては2枠としてカウントします。

◆センター登録団体及び事前予約

登録団体	横浜市寿町健康福祉交流センターにおいて活動を行う団体は、事前に団体登録を行っていただき、登録区分に応じた活動としてセンターを利用できます。
登録区分	団体登録区分は、次の3区分に分かれています。 ①健康福祉交流団体 市民の健康づくりや介護予防、または、福祉支援を必要とする地域住民の自助活動、支援活動、若しくは地域の支えあいを目的とした住民相互の交流活動に直結し、健康福祉交流活動の担い手として活動する団体。 ②健康福祉協力団体 自らの生活環境等の向上のために活動している団体であって、健康福祉交流活動、地域貢献活動等のためのボランティア活動を実施する団体。 ③その他の団体 目的外団体及び未登録団体。
団体登録の有効期限	登録した日から3年間有効とします。継続して登録する場合には有効。期限満了日までに、団体登録書の更新をご案内します。
事前予約	登録を行っていただいた団体は、登録区分に応じて、優先的に事前予約ができます。電話予約も受け付けていますが、正式な利用申請書の提出していただきます。 【事前予約受付可能日及び利用枠数】 ①健康福祉交流団体 2か月前の1日から 上限3枠まで ②健康福祉協力団体 1か月前の1日から 上限2枠まで ③その他の団体 利用日から起算して30日前から 上限はありませんが横浜市の許可が必要となります。 ※利用枠数とは、貸出区分ごとに原則1施設
登録団体数	80 団体
優先利用	横浜市が、健康福祉交流推進のために交流センターを利用しようとするときは、優先的に利用します。

(1) 診療所（公益目的事業2）

地域医療を支える診療所として患者に寄り添い、予防し、治し、支える医療を様々な面から提供しました。

◆ 診療概要、利用内訳等

診療科目	内科、精神科(精神科デイケア含む)		
診療日	月曜日～金曜日（開所日数 243 日）		
休診日	土曜日、日曜日、祝日、12月29日～1月3日		
診療時間	午前 09時30分～12時30分 午後 14時00分～18時00分		
精神科デイケア	月・水・金曜日 午前10時～午後4時		
院内薬局	月～金曜		
延利用者	20,433 人 1 日平均 約 84 人	内科 精神科 デイケア DOTS	13,094 人 7,339 人 1,262 人※ ¹ 3,806 人
診療所スタッフ (令和7年4月1日)	医師 12 名、看護師 6 名、薬剤師 2 名、放射線技師 3 名、医療ソーシャルワーカー 2 名、作業療法士 2 名、医療事務 4 名、事務職 4 名、アルバイト 2 名 計 38 名		
医療福祉相談 (年度合計)	・受診問題（受診相談、初診面接等） 2,020 件 ・関係機関調整（病名・病状、療状況等） 898 件 ・生活問題（就労、住居等） 198 件 ・経済問題（医療費、生活費用等） 97 件 ・その他（はまかぜ健診、福祉制度利用等） 951 件 合計 4,164 件		
保険種別 (年度合計)	生保 11,614 国保 414 後期高齢 199 社保 300	自費 78 特別診療 3 ※ ² はまかぜ健診 487 その他健康診断 75 労災 1	

※1：精神科患者数の内数、※2：自費患者の内数

【診療所での診療・相談以外の事業】

① 寿地区健康診査（結核及び生活習慣病予防）の実施

地区住民の健康意識向上のため、地域や関係機関と連携し健康診査を実施しました。

第1回：7月1日（月）X線撮影 41 名・相談 6 名

第2回：10月31日（木）X線撮影 15 名・相談 2 名

② 年末結核検診事業の受託

横浜市が、年末年始に住居を持たない生活困窮者のため一時宿泊所を提供す

る「寿地区年末年始対策事業」の一環として行う「結核検診事業」を受託し実施しました。

12月27日（金） 相談4名うち3名X線撮影

【新規拡充等の取り組み】

① 内科の地域特性を踏まえた医療提供の構築

内科2診制の定着を活用し、寝たきりや認知症などで通院が困難な患者に対する簡易宿泊所等への往診を開始しました。

また患者の負担軽減と適切な検査実施のためポータブルエコーを導入しました。

・往診：延べ18件対応

・ポータブルエコー（R7.3導入）

（4月5件実施（5件算定）5月～21日3件実施（1件算定））

② オンライン資格確認システムの本格的導入

国によるマイナンバー保険証への切り替えに伴い、オンライン資格確認システムを導入し対応しました。

R6.4対応済み

R6.8以後 利用率3.3%（対象者：国保、社保、後期高齢医療913人）

(2) 健康コーディネート室（公益目的事業2）の運営

地域住民が日常生活において、無理なく楽しみながら、健康づくり・介護予防ができるように、事業を実施しました。

①健康チェック・健康相談

血圧等の測定や個別相談を通し、自身の健康管理ができるよう支援しました。

ア センター診療所やエリア内の他診療所との連携ツールとして血圧手帳を活用し、新規利用者の増加に努めました。【拡充】

実人数 1,151人 延48,294人

イ 出張健康相談として、生活館をはじめ、簡易宿泊所への健康相談を再開しました。【拡充】 回数74回 延890人

ウ 個別生活改善（栄養士による個別栄養相談）事業：継続した相談ができるよう、食事記録をつけてもらい、相談に活用しました。

延563人（内訳：診療所374人その他189人）

②健康づくり・介護予防の推進

日常生活の中に、楽しみながら運動やバランスの良い食事を取り入れられる

よう、各種教室を開催しました。

ア 健康クラブ：体力測定を行うなど、参加者のモチベーションの向上を図りました。 回数 27 回 延数 232 人

イ ミニクッキング：一般参加者に加え、業務班と協力しアシスト事業参加者を対象に、カリキュラムに組み込んで実施しました。【拡充】

一般 12 回 延数 124 人 アシスト 12 回 延 193 人

ウ ノルディックウォーキング体験会：運動習慣が身につくよう、業務班と協力し実施しました。 回数 39 回 延数 286 人

エ 作業所を対象とした健康づくり：健康や食生活をテーマとした講話を、実施しました。作業所職員に対しては、健康づくりサポーターとしての役割を伝えました。 回数 7 回 延数 113 人

③関係機関・団体とのネットワークの構築

ア 寿地区障害者作業所等交流会：寿周辺地区にある約 20 団体の作業所職員を対象に、研修等を実施しました。 会議 2 回 18 人、研修「地域生活定着支援センターとの連携について」 29 人

イ 健康コーディネート連絡会：関係機関の情報交換を目的に年 2 回開催しました。

参加機関：中区役所（福祉保健課、高齢・障害支援課、生活支援課）、不老町地域ケアプラザ、寿福祉プラザ相談室

ウ 介護事業所連絡会：地域ケアプラザの協力により、ケアネットサロンに参加し、健康コーディネート室について P R 参加者 10 人

エ ことぶきゆめ会議（11 月）にて、「健康コーディネート室のこれまでの活動と今後の展開」について説明

オ 寿でい連絡会

食事や入浴などを提供する、神奈川県匡済会の居場所づくり事業にかかわる、関係機関の連絡会に隔月に参加し、参加者の情報共有や事業の課題を共有しました。

参加機関：神奈川県匡済会、中区役所高齢・障害支援課、寿福祉プラザ相談室、不老町地域ケアプラザ

◆施設概要

開室日時	月曜日～金曜日 午前 9 時から午後 5 時まで
休日	土曜日、日曜日、祝日および 12 月 29 日～1 月 3 日
スタッフ	4 名（室長含む）

各種機器・設備	体組成計測定器、血圧計、各種フードモデル、血中酸素濃度測定器、握力計、ラダー等
延利用者	48,294 人

(3) 一般公衆浴場（収益事業 1）

一般公衆浴場は、地区の住民の生活環境の公衆衛生の向上、健康づくり・介護予防のためにも必要不可欠な施設です。また、単身生活者の住民がふれあい交流できる場の一つでもあります。

当協会は、旧寿町総合労働福祉会館において、42 年間一般公衆浴場を営業してきました。旧会館を閉鎖した平成 28 年 3 月末から一時、休業していました一般公衆浴場「翁湯」を、センター開所に合わせ、令和元年 6 月 1 日から再開しました。再開にあたっては、横浜市浴場協同組合の協力（一部業務の委託）を得て運営しています。

① 委託業務の内容

安全確認を含む受付業務、清掃及び衛生管理業務、設備機器管理業務

② サービスの向上

ア 横浜市浴場協同組合と連携し、季節感のあるサービス等を実施（菖蒲湯、柚子湯等変わり湯、夏季の地サイダー販売、びん牛乳通年販売等）

イ 健康器具（血圧計、体重計等）を設置

③ 広報

協会機関紙「いぶき」での PR、センター 2 階正面に横断幕、入り口付近にのぼり旗等の設置

◆施設概要

開室日時	月曜日～土曜日 午後 1 時から午後 9 時まで
休日	日曜日及び元旦
入浴料金	大人 530 円（令和 7 年 2 月～550 円）、中人（6 歳以上 12 歳未満）200 円（令和 7 年 2 月～220 円）、小人（未就学児未満）100 円
物販品	タオル、石鹸、飲み物等
アメニティ	体重計、血圧計等
延床面積	約 200 m ² （脱衣室、洗い場・浴槽含む）
延利用者	26,067 人

(4) 諸室の管理及び活用

感染拡大防止のため、定期的な換気、消毒をして、利用に供しました。

【1 階】

① ラウンジ（公益目的事業 1）

ラウンジを数区画に分け、諸室との連携を考えながら、住民のニーズに沿った異なる機能を持たせています。また、総合的イベントや地域行事ではラウンジ・諸室・広場を一体的に利用いただけます。

また、相談窓口としての機能を高める視点から、半円形でラウンジ全体を見渡せる新設のカウンターを中央寄りに設置しています。

ア 飲食コーナー

電子レンジやポットなどを提供し、軽飲食ができるコーナーとして利用されました。

イ 娯楽コーナー

人気の高い囲碁・将棋コーナーについては、感染拡大防止のため、台数を減らしています。

ウ テレビコーナー

60 インチの大型液晶テレビを設置し、常時放映しています。

また、月に 1 度程度、映画 3 本立ての上映（コトキネ）を行いました。

エ 情報コーナー

行政広報資料や地域関係機関団体等の情報資料を提供しました。

◆施設概要

開室日時	月曜日～土曜日 午前 9 時から午後 9 時まで 日曜日・祝日 午前 9 時から午後 5 時まで
休日	第 4 日曜日および 12 月 29 日～1 月 3 日
施設貸出	対象外
利用方法	個人利用（利用登録なし）
アメニティ	液晶テレビ、囲碁、将棋セット（貸し出し休止中）、電子レンジ、ポット等
延床面積	約 320 m ²
延利用者	39,255 人

② 図書コーナー（公益目的事業 1）

各種図書を備え、読書を提供しました。

貸出カウンターは、相談窓口としての機能も付加するため、半円形でラウンジ全体を見渡せる形状としています。（①再掲）

また、本の閲覧・貸し出し、新聞の閲覧の他にも、様々なアート作品を展示するなど居心地の良い空間を提供するようサービス向上に努めました。

【継続事業】

ア 図書コーナーだよりの発行（年４回発行）

季節に合わせたテーマの本や、職員のお勧め本などを紹介しました。

◆施設概要

開室日時	月曜日～土曜日 午前９時から午後９時まで 日曜日・祝日 午前９時から午後５時まで
休日	第４日曜日及び１２月２９日～１月３日
受付	スタッフ１名常駐
施設貸出	対象外
利用方法	個人利用（図書貸出は登録制）
アメニティ	各種図書（約８,６００冊）、カードシステム（バーコード式）、 血圧計・体重計等
延床面積	約 70 ㎡
延利用者	29,378 人

③ 多目的室（公益目的事業１）

軽運動や会議、講座、研修など幅広い用途で利用されました。隣接している作業室や調理室と連動した催しも行っています。

◆施設概要

開室日時	月曜日～土曜日 午前９時から午後９時まで 日曜日・祝日 午前９時から午後５時まで
休日	第４日曜日及び１２月２９日～１月３日
施設貸出	対象
利用方法	団体利用
アメニティ	テーブル・椅子、映像・音響機器、大型スクリーン、卓球 台・卓球セット、ヨガマット、運動用具等
延床面積	約 110 ㎡
延利用者	17,726 人

④ 作業室（公益目的事業１）

工作物を製作等の軽作業の他、打ち合わせ等にも利用されました（利用人員は８人程度）。隣接している多目的室や調理室と連動した催しも行っています。

◆施設概要

開室日時	月曜日～土曜日 午前9時から午後9時まで 日曜日・祝日 午前9時から午後5時まで
休日	第4日曜日および12月29日～1月3日
施設貸出	対象
利用方法	団体利用
アメニティ	作業台、椅子、工具セット、アイロン、ミシン等
延床面積	約30 m ²
延利用者	2,725人

⑤ 調理室（公益目的事業1）

調理台や調理器具などを取り揃えており、料理教室や栄養講座の開催などの用途で利用できます。（利用人員は5～6人程度）隣接している多目的室や作業室と連動した催しも行えます。

◆施設概要

開室日時	月曜日～土曜日 午前9時から午後9時まで 日曜日・祝日 午前9時から午後5時まで
休日	第4日曜日および12月29日～1月3日
施設貸出	対象
利用方法	団体利用
アメニティ	調理台、各種調理器具、冷蔵庫、炊飯器、電子オーブンレンジ、電気ポット、各種食器、配膳ワゴン等
延床面積	約20 m ²
延利用者	804人

【2階】

⑥ 活動・交流スペース（公益目的事業1）

会議室2室とオープンスペースの部分があり、パーティションを移動させて一体的に使用することができます。会議室は諸団体が打ち合わせや活動の場所として予約利用されています。オープンスペースは、自由にミニ打合せなどで予約なしで利用できるスペースです。

◆施設概要

開室日時	月曜日～土曜日 午前9時から午後9時まで 日曜日・祝日 午前9時から午後5時まで
休日	第4日曜日および12月29日～1月3日
施設貸出	対象
利用方法	団体利用

アメニティ	テーブル・椅子、ラック等、印刷機
延床面積	約 90 m ²
延利用者	12,890 人

【屋外等の利用】

⑦ 広場

センターの 1 階の交流ゾーン及び 2 階の縁側通路及びスロープと一体となった広場は、地域の住民や団体の交流、ふれあいの拠点であり、様々な地域活動を支える機能を発揮できる施設として利用されています。

【4 つの機能】(約 700 m²)

- ア 住民の日常生活を支える憩い・息抜き・遊び・語らいの居場所機能
- イ 指定管理者や地域の諸団体等の主催する催事を実施する会場としての機能
- ウ 地域全体のイベントの場として、地区内外の住民相互の交流機能
- エ 災害時等の一時避難場所や応急活動拠点などの公的機能

⑧ 受付警備（公益目的事業 1）

センター施設内外の案内業務と警備を行い、設備の維持管理を行う他、急病人に対する救急車の要請等などの業務を行っています。

◆施設概要

案内業務 開室日時	月曜日～土曜日 午前 9 時から午後 9 時まで 日曜日・祝日 午前 9 時から午後 5 時まで
休日	第 4 日曜日及び年末年始
体制	警備員 1 ～ 2 名常駐

⑨ 自動販売機等の設置（収益事業 1）

利用者へのサービスとして、1 階ラウンジのリフレッシュコーナー等に飲料の自動販売機（非常時対応用）を設置しています。売上本数に応じた設置手数料を収益とします。また、1 階ラウンジに有料のコピー機を設置しています。

(5) 自主企画事業（公益目的事業 1）

① 自己啓発教室

参加者の自立を支援し、生きがいを持って充実した生活を送れるよう、地域と連携し、寿地区を盛り立てる要素を取り入れた継続性のある講座や、様々なバリエーションに富んだ講座を企画し、事業内容、人数、参加規模等、感染拡大防止に配慮した上で、開催しました。「健康づくり」、「生きがいづくり」を主なテーマと

し、人と人との触れ合い、交流や健康維持増進・介護予防に役立つ学びの場を提供しました。

◆プログラム

ウォーキングフットボール	誰でもできる「ウォーキングフットボール」の基礎を学び、住民同士の交流や健康増進に繋がっています。11月には、地区内作業所などが参加した大会を開催しました。	4月～3月 47回開催 計1,060人 大会 6チーム参加 87人
園児交流サッカー	地区内2つの保育園児（年長クラス）を対象に、Y.S.C.Cのトレーナーも指導に参加し、相互の交流を目的にサッカー教室を開催しました。	4月～3月 17回開催 計478人
ノルディックウォーキング講座	ノルディックウォーキングの基礎を学び、地区内外をウォーキングし、健康増進と参加者の交流を行いました。	ウォーキング39回 286人
健康づくり自己啓発講座 （Y.S.C.C.とのコラボ企画）※	Y.S.C.C等との連携のもと、健康づくりに欠かせない「食育」「口腔衛生」「健康体操」について包括的に体験学習できる講座を月1回行いました。 食育：管理栄養士指導、口腔衛生：歯科医師・歯科衛生士、体操：Y.S.C.C.トレーナー指導	4月～3月 12回開催 計256人
健康体操教室	Y.S.C.C.のトレーナーの指導のもと、足腰が弱い高齢者でも無理なく継続できる体操教室を行います。	5回開催 計78人
スポーツ協会との共催事業	中区スポーツ協会との共同企画で、誰でも手軽に親しむことができる軽スポーツを実施しました。 ・「ウォーキング&ゴミ拾い」 地区内のごみを回収しながら、健康的・実践的な歩き方を習得しました。 ・「正しいラジオ体操を学ぼう」 ラジオ体操を正しい方法で実施することにより、健康増進と理解と関心を高めていただきました。 ・「ヨコハマさわやかスポーツに親しむ」 幅広い世代で手軽に楽しめるラダーゲッター、ボッチャ、グランドゴルフなどを行い、交流の機会と心身の健康を高める機会としていただきました。	12回開催 計256人

ことぶき協働スペースとの共催事業	・「ポップアートカードを作ってみよう」 カードを開くと飛び出すモチーフが楽しいポップアップカードを指導者からの手ほどきにより制作し、楽しいひと時を過ごしていただきました。 ・「スマホの基本を覚えよう」 持っているのに使えない方に、写真のとり方、見方など初歩的な諸々の機能既往を伝授しました。	12回開催 68人
民間コラボ講座	民間企業・団体と協働で、日常生活を豊かにする講座を開催しました。(①健康体操5回②笑いヨガ6回④ダーツ体験5回⑤水講座8回⑥ロコモと認知症予防4回⑦マナープラン9回、お茶の入れ方講座2回、ガイドウォーキング4回) その他	100回 1,719人

※Y. S. C. C. (NPO法人 横浜スポーツアンドカルチャークラブ)
中区本牧に本部を置き、子どもから社会人まで、家族的雰囲気の中で活動するスポーツクラブで、現在JFLリーグで活躍しています。
地域貢献活動の一環として、寿地区の健康増進・スポーツ普及に取り組んでいます。

② スマイル事業

誰でも気軽に参加でき、笑顔で楽しめる多様で魅力的なプログラムを実施していくことで、住民相互の交流を深める事業を展開しました。

◆ プログラム

スマイルパター	6個のボールをスタートラインからスティックで打ち、得点合計を競いました。	12回 188人
スマイルゴルフ	パターゴルフのように行い、6回打ってボールが的に何個入るのかを点数にして競い合いました。	15回 227人
頭脳クラブ	脳トレ、トランプなど頭脳を使ったレクリエーションを実施しました。	4回 51人
映画クラブ	参加者からアンケートなどで人気の高い映画を、ジャンルに変化をもたせ上映しました。	12回 306人
書道クラブ	書を通じてふれ合うとともに、「ことぶき作品展」への出展に向け、上達を目指しました。	12回 165人
スマイルいろいろクラブ ～自由時間～	従来の事前申込制を見直して入退室自由とし、オセロ、囲碁将棋、麻雀、カードなど、やりたいものを選んで自由に楽しむ時間を提供しました。	6回 150人

工芸クラブ	手芸、工作等を体験してもらい、創作の喜びと、心の活力と安らぎを得られる場としました。	12回 146人
クリスマス会	クリスマス会でゲームや飲食を楽しみました。	1回 29人

③ バラエティ講座

多くの住民が講座への参加を通じて、交流を深め、能動的な社会参加につながるようにします。また、寿地区以外の方にも関心をもってもらえるプログラムも企画しました。

◆プログラム

文化・娯楽・教養系	横浜の歴史講座 1回 13人、書道教室 4回 35人、クリスマスゴスペル 1回 72人、16mm映画会 1回 22人、囲碁 3回 16人、昔あそびと街頭紙芝居 1回 24人、大学生交流 1回 58人、聞き書き 1回 13人、季節のうたごえ会 3回 61人、水墨画 1回 11人	17回 325人
-----------	--	-------------

(6) センターまつり事業（公益目的事業 1）

例年開催しているセンターまつりを、11月20日に実施しました。新型コロナウイルスの感染拡大状況から令和2・3年は中止しましたが、4年度から再開しました。6年度はセンター開所5周年・法人設立50周年を記念して関係者・来場者に記念品を配布し、500人を超える来場者で賑わいました。あわせて、センター登録団体などの出展作品による「ことぶき作品展」を11月19日から11月22日まで実施し、同じく500人を超える来場者がありました。

(7) センター運営協議会の開催

センターの運営をより効果的かつ地域に密着したものとするため、地元委員、関連施設委員、行政関係者による運営協議会を開催し、意見交換を行いました。

- ① 開催日 10月29日
- ② 会場 センター2階会議室
- ③ 出席者 委員18人 事務局4名
- ④ 内容

令和5年度センター事業報告、ことぶき協働スペース2023年度事業報告
令和6年度センター事業計画、ことぶき協働スペース2024年度事業計画、
質疑と意見交換

(8) 施設維持管理

センター利用者の方々に安心・安全に施設を利用していただくために施設の維持管理等を行いました。

① 建物清掃・管理関係

建物清掃、人的警備、機械警備、電気設備管理、電気保安点検等

② 各種設備点検・整備等関係

消防設備、空調設備、昇降機、自動ドア、受水槽類清掃委託

貯水タンク類保守、衛生害虫駆除、浴場水質検査等

4 横浜市寿生活館の管理運営（公益目的事業3）

令和3年1月に、横浜市から第4期(令和3年度～令和7年度までの5年間)の指定管理業務を受託し、住居のない方及び地域住民の方の福祉の向上を目的に、生活相談支援を行う他、地域活動や交流の場として多くの方の利用に供しました。運営に当たっては、地元代表、学識経験者、行政等で構成した寿生活館運営委員会と協議のうえ管理運営を行いました。

現在横浜市に第5期（令和8年度～令和12年度）の指定管理業務受託に向けた申請を行っています。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策では、利用者に検温、マスクの着用、手指の消毒などの御協力を引き続きお願いしています。

(1) 寿生活館運営委員会の開催

開催日 9月26日

会場 生活館3階ホール

出席者 委員8名、事務局5名

内容 令和5年度事業報告及び収支決算報告、令和6年度事業計画及び収支予算、生活館3階の用途について、令和7年度予算に関する要望事項

(2) 事業内容

① 施設の管理・運営

【3階】

ことぶき学童保育が令和5年5月末で事業を終了したため、令和5年6月から令和6年6月まで閉所とし、用途について、生活館条例・基本協定等の規定と地区の意向を踏まえ、援護対策担当と協議を行いました。その結果、センター多目的室等の諸室と同様の貸出施設として、7月から寿地区内外で活動する団体等にご利用いただいています。

貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科目	金額		
	当期 (R6.4～R7.3)	前期 (R5.4～R6.3)	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	479,303	433,639	45,664
普通預金	47,987,177	43,264,349	4,722,828
立替金	2,043,113	2,099,625	△ 56,512
未収金	29,915,189	26,948,545	2,966,644
棚卸資産	2,192,445	1,671,073	521,372
貸倒引当金	△ 87,715	△ 86,320	△ 1,395
流動資産合計	82,529,512	74,330,911	8,198,601
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	1,000,000	1,000,000	0
基本財産合計	1,000,000	1,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	43,480,739	39,271,847	4,208,892
特定資産合計	43,480,739	39,271,847	4,208,892
(3)その他固定資産			
什器備品	3,825,630	2,469,096	1,356,534
ソフトウェア	1,273,872	490,233	783,639
一括償却資産	0	57,090	△ 57,090
リース資産	8,235,480	7,446,340	789,140
電話加入権	446,500	446,500	0
保証金	50,000	50,000	0
長期前払費用	20,478	25,820	△ 5,342
加入金	400,000	195,000	205,000
その他の固定資産合計	14,251,960	11,180,079	3,071,881
固定資産合計	58,732,699	51,451,926	7,280,773
資産合計	141,262,211	125,782,837	15,479,374
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	20,641,924	21,752,816	△ 1,110,892
預り金	0	1,942,281	△ 1,942,281
前受金	11,717	0	11,717
賞与引当金	11,885,893	11,719,260	166,633
短期リース債務	3,465,000	2,628,120	836,880
仮受金	0	0	0
流動負債合計	36,004,534	38,042,477	△ 2,037,943
2. 固定負債			
長期リース債務	4,770,480	4,818,220	△ 47,740
退職給付引当金	43,480,739	39,271,847	4,208,892
固定負債合計	48,251,219	44,090,067	4,161,152
負債合計	84,255,753	82,132,544	2,123,209
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
出捐金	1,000,000	1,000,000	0
指定正味財産合計	1,000,000	1,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(1,000,000)	(1,000,000)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	56,006,458	42,650,293	13,356,165
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産期末残高	57,006,458	43,650,293	13,356,165
負債及び正味財産合計	141,262,211	125,782,837	15,479,374

正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科目	金額		
	当期 (R6.4～R7.3)	前期 (R5.4～R6.3)	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	10	30	△ 20
基本財産受取利息	10	30	△ 20
特定資産運用益	17,199	458	16,741
特定資産受取利息	17,199	458	16,741
事業収益	454,230,286	410,855,028	43,375,258
センター指定管理料収益	210,218,476	176,558,000	33,660,476
診療事業収益	175,825,058	167,750,221	8,074,837
公衆浴場利用料金収益	14,120,310	12,942,970	1,177,340
施設貸付収益	727,616	912,537	△ 184,921
寿生活館業務受託収益	44,116,778	42,997,000	1,119,778
仕事チャレンジアシスト事業受託収益	3,874,200	3,874,200	0
寿交流サポート事業受託収益	5,347,848	5,820,100	△ 472,252
受取補助金等	321,000	0	321,000
受取国庫助成金	321,000	0	321,000
負担金収益	112,725	99,300	13,425
自己負担収益	112,725	99,300	13,425
受取寄付金	20,000	0	20,000
受取寄付金	20,000	0	20,000
雑収益	287,002	147,000	140,002
雑収益	232,000	147,000	85,000
過年度修正益	55,002	0	55,002
経常収益計	454,988,222	411,101,816	43,866,406
(2) 経常費用			
事業費	438,655,825	413,484,050	25,171,775
役員報酬	6,867,256	6,845,829	21,427
報酬	212,855,413	183,535,707	29,319,706
給料・手当	35,886,079	34,122,391	1,763,688
賞与引当金繰入額	11,070,680	11,671,644	△ 600,964
退職給付費用	5,296,739	2,578,796	2,717,943
厚生費	30,708,552	31,936,359	△ 1,227,807
福利費	2,285,810	2,259,591	26,219
旅費交通費	46,054	31,204	14,850
臨時雇賃金	10,393,705	7,887,235	2,506,470
交流活動費	1,224,672	1,133,714	90,958
健康コーディネート活動費	504,731	463,790	40,941
デイケア活動費	902,274	1,335,118	△ 432,844
高齢者・文化活動費	97,691	92,703	4,988
公衆浴場運営活動費	493,688	434,830	58,858
会議費	0	0	0
減価償却費	5,060,827	4,788,708	272,119
通信運搬費	1,033,232	934,410	98,822

(単位:円)

科目	金額		
	当期 (R6.4～R7.3)	前期 (R5.4～R6.3)	増減
什器備品費	0	0	0
消耗什器備品費	463,961	284,019	179,942
消耗品費	3,644,769	3,823,086	△ 178,317
修繕工事費	1,123,679	2,286,856	△ 1,163,177
印刷製本費	361,856	56,760	305,096
光熱水料費	19,757,347	18,641,653	1,115,694
賃借料	3,727,226	6,099,514	△ 2,372,288
保険料	362,895	334,335	28,560
諸謝金等	0	0	0
租税公課	1,758,500	1,668,600	89,900
委託費	39,605,165	46,148,966	△ 6,543,801
医薬材料費	39,531,213	40,995,210	△ 1,463,997
雑費	3,591,811	3,093,022	498,789
管理費	2,949,175	2,226,259	722,916
役員報酬	1,001,028	984,647	16,381
報酬	201,203	0	201,203
給料・手当	268,770	0	268,770
賞与引当金繰入額	86,141	47,616	38,525
退職給付費用	36,453	0	36,453
厚生費	211,245	107,029	104,216
福利費	53,357	59,399	△ 6,042
支払寄付金	0	10,000	△ 10,000
通信運搬費支出	2,581	540	2,041
租税公課	1,622	1,624	△ 2
雑費	74,775	47,404	27,371
税務相談報酬	968,000	968,000	0
支払報酬	44,000	0	44,000
経常費用計	441,605,000	415,710,309	25,894,691
当期経常増減額	13,383,222	△ 4,608,493	17,991,715
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
過年度修正損	0	7,699,298	△ 7,699,298
固定資産除却損	2	1	1
貸倒引当金繰入	27,055	31,725	△ 4,670
経常外費用計	27,057	7,731,024	△ 7,703,967
当期経常外増減額	△ 27,057	△ 7,731,024	7,703,967
税引前当期一般正味財産増減額	13,356,165	△ 12,339,517	25,695,682
当期一般正味財産増減額	13,356,165	△ 12,339,517	25,695,682
一般正味財産期首残高	42,650,293	54,989,810	△ 12,339,517
一般正味財産期末残高	56,006,458	42,650,293	13,356,165
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,000,000	1,000,000	0
指定正味財産期末残高	1,000,000	1,000,000	0
III 正味財産期末残高	57,006,458	43,650,293	13,356,165

正味財産増減計算書内訳表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計		法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	公3	公4	小計	収1	小計			
	労働者及び地域住民の就労の確保と福祉の向上を図る事業	より患者に寄り添い差別なく平等に必要な医療を提供する診療事業等	住居がない者及び簡易宿泊所宿泊者等の更生と福祉を図る事業	仕事チャレンジアシスト受託事業	小計	貸付事業	小計			
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1)経常収益										
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	10	0	10
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	10	0	10
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	17,199	0	17,199
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	17,199	0	17,199
事業収益	90,393,946	280,934,296	44,116,778	9,222,048	424,667,068	16,950,110	16,950,110	12,613,108	0	454,230,286
センター指定管理料収益	90,393,946	105,109,238	0	0	195,503,184	2,102,184	2,102,184	12,613,108	0	210,218,476
診療事業収益	0	175,825,058	0	0	175,825,058	0	0	0	0	175,825,058
公衆浴場利用料金収益	0	0	0	0	0	14,120,310	14,120,310	0	0	14,120,310
施設貸付収益	0	0	0	0	0	727,616	727,616	0	0	727,616
寿生活館業務受託収益	0	0	44,116,778	0	44,116,778	0	0	0	0	44,116,778
仕事チャレンジアシスト事業受託収益	0	0	0	3,874,200	3,874,200	0	0	0	0	3,874,200
寿交流サポート事業受託収益	0	0	0	5,347,848	5,347,848	0	0	0	0	5,347,848
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	321,000	0	321,000
受取国庫助成金	0	0	0	0	0	0	0	321,000	0	321,000
負担金収益	112,725	0	0	0	112,725	0	0	0	0	112,725
自己負担収益	112,725	0	0	0	112,725	0	0	0	0	112,725
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	20,000	0	20,000
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	20,000	0	20,000
雑収益	0	38,000	55,002	0	93,002	194,000	194,000	0	0	287,002
雑収益	0	38,000	0	0	38,000	194,000	194,000	0	0	232,000
過年度修正益	0	0	55,002	0	55,002	0	0	0	0	55,002
経常収益計	90,506,671	280,972,296	44,171,780	9,222,048	424,872,795	17,144,110	17,144,110	12,971,317	0	454,988,222
(2)経常費用										
事業費	91,988,975	272,587,180	44,885,266	11,207,960	420,669,381	17,986,444	17,986,444	0	0	438,655,825
役員報酬	4,044,053	2,136,479	381,514	152,605	6,714,651	152,605	152,605	0	0	6,867,256
報酬	16,096,290	172,443,685	16,947,128	6,965,903	212,453,006	402,407	402,407	0	0	212,855,413
給料・手当	21,501,612	6,377,134	6,932,253	537,540	35,348,539	537,540	537,540	0	0	35,886,079
賞与引当金繰入額	2,605,361	5,711,749	2,023,342	643,654	10,984,106	86,574	86,574	0	0	11,070,680
退職給付費用	3,645,370	473,062	1,032,493	72,907	5,223,832	72,907	72,907	0	0	5,296,739
厚生費	8,387,400	17,204,730	3,692,286	1,206,761	30,491,177	217,375	217,375	0	0	30,708,552
福利費	375,148	1,404,156	254,013	243,115	2,276,432	9,378	9,378	0	0	2,285,810
旅費交通費	8,460	36,994	600	0	46,054	0	0	0	0	46,054
臨時雇賃金	3,865,660	4,176,040	2,352,005	0	10,393,705	0	0	0	0	10,393,705
交流活動費	1,224,672	0	0	0	1,224,672	0	0	0	0	1,224,672
健康コーディネート活動費	0	504,731	0	0	504,731	0	0	0	0	504,731
デイケア活動費	0	902,274	0	0	902,274	0	0	0	0	902,274
高齢者・文化活動費	0	0	97,691	0	97,691	0	0	0	0	97,691
公衆浴場運営活動費	0	0	0	0	0	493,688	493,688	0	0	493,688
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減価償却費	1,095,729	3,615,869	248,458	100,771	5,060,827	0	0	0	0	5,060,827
通信運搬費	429,702	425,513	143,882	34,135	1,033,232	0	0	0	0	1,033,232
什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗什器備品費	100,710	198,800	113,740	0	413,250	50,711	50,711	0	0	463,961
消耗品費	1,295,160	1,098,383	908,243	270,194	3,571,980	72,789	72,789	0	0	3,644,769
修繕工事費	419,100	0	343,559	0	762,659	361,020	361,020	0	0	1,123,679
印刷製本費	286,000	75,856	0	0	361,856	0	0	0	0	361,856
光熱水料費	5,936,425	2,034,552	5,463,348	0	13,434,325	6,323,022	6,323,022	0	0	19,757,347
賃借料	444,671	3,068,848	85,800	0	3,599,319	127,907	127,907	0	0	3,727,226

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計		法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	公3	公4	小計	収1	小計			
	労働者及び地域住民の就労の確保と福祉の向上を図る事業	より患者に寄り添い差別なく平等に必要な医療を提供する診療事業等	住居がない者及び簡易宿泊所宿泊者等の更生と福祉を図る事業	仕事チャレンジアシスト受託事業	小計	貸付事業	小計			
保険料	59,720	125,485	99,270	78,420	362,895	0	0	0	0	362,895
諸謝金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	23,024	713,224	1,000	310,544	1,047,792	710,708	710,708	0	0	1,758,500
委託費	19,103,988	8,235,169	3,667,308	254,000	31,260,465	8,344,700	8,344,700	0	0	39,605,165
医薬材料費	0	39,531,213	0	0	39,531,213	0	0	0	0	39,531,213
雑費	1,040,720	2,093,234	97,333	337,411	3,568,698	23,113	23,113	0	0	3,591,811
管理費	0	0	0	0	0	0	0	2,949,175	0	2,949,175
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0	1,001,028	0	1,001,028
報酬	0	0	0	0	0	0	0	201,203	0	201,203
給料・手当	0	0	0	0	0	0	0	268,770	0	268,770
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	0	86,141	0	86,141
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	36,453	0	36,453
厚生費	0	0	0	0	0	0	0	211,245	0	211,245
福利費	0	0	0	0	0	0	0	53,357	0	53,357
支払寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	2,581	0	2,581
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	1,622	0	1,622
雑費	0	0	0	0	0	0	0	74,775	0	74,775
税務相談報酬	0	0	0	0	0	0	0	968,000	0	968,000
支払報酬	0	0	0	0	0	0	0	44,000	0	44,000
経常費用計	91,988,975	272,587,180	44,885,266	11,207,960	420,669,381	17,986,444	17,986,444	2,949,175	0	441,605,000
評価損益等調整前経常増減額	△ 1,482,304	8,385,116	△ 713,486	△ 1,985,912	4,203,414	△ 842,334	△ 842,334	10,022,142	0	13,383,222
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,482,304	8,385,116	△ 713,486	△ 1,985,912	4,203,414	△ 842,334	△ 842,334	10,022,142	0	13,383,222
2. 経常外増減の部										
(1)経常外収益										
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用										
過年度修正損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産除却損	0	2	0	0	2	0	0	0	0	2
貸倒引当金繰入	0	27,055	0	0	27,055	0	0	0	0	27,055
経常外費用計	0	27,057	0	0	27,057	0	0	0	0	27,057
当期経常外増減額	0	△ 27,057	0	0	△ 27,057	0	0	0	0	△ 27,057
当期一般正味財産増減額	△ 1,482,304	8,358,059	△ 713,486	△ 1,985,912	4,176,357	△ 842,334	△ 842,334	10,022,142	0	13,356,165
一般正味財産期首残高					△ 36,493,901		△ 18,657,507	97,801,701		42,650,293
一般正味財産期末残高					△ 32,317,544		△ 19,499,841	107,823,843		56,006,458
Ⅱ 指定正味財産増減の部										
受取補助金等										
一般正味財産への振替額					0		0	0	0	0
当期指定正味財産増減額					0		0	0	0	0
指定正味財産期首残高					0		0	1,000,000	0	1,000,000
指定正味財産期末残高					0		0	1,000,000	0	1,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高					△ 32,317,544		△ 19,499,841	108,823,843	0	57,006,458